

整理番号 00030

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名（化学名、商品名等） **LECOCEL II and LECOCEL II HP (Accelerator)**

レコセルII アンド レコセルII エッチピー (アクセラレーター)

販売者情報

会社 **LECO ジャパン合同会社**

住所 〒105-0014

東京都港区芝2丁目13番4号

住友不動産芝ビル4号館

担当 **SDS 担当者**電話番号 **(03) 6891-5800** FAX 番号 **(03) 6891-5801**

製造者情報

会社 **LECO Corporation**住所 **3000 Lakeview****St. Joseph, Michigan 49085, U.S.A.**

推奨用途

分析試験用

使用上の制限

推奨用途以外で使用する場合は専門家の判断を仰ぐこと

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康に対する有害性

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分2

特定標的臓器毒性 単回ばく露 区分3 (気道刺激性)

特定標的臓器毒性、反復ばく露 区分1 (肺)

ラベル要素

絵表示：



注意喚起語： 危険

危険有害性情報：強い眼刺激、呼吸器への刺激のおそれ、長期または反復ばく露による肺の障害

注意書き：【安全対策】

粉じん、ヒューム、蒸気、スプレーを吸入しないこと。取扱後はよく手を洗うこと。こ

レコセルII/レコセルII HP P/N:501-008 502-173 502-294 502-297

の製品を使用する時に飲食または喫煙をしないこと。屋外又は換気の良い場所で使用すること。保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。吸引した場合空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。目に入った場合水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合は医師の診断を受けること。

【保管】

換気の良い場所で保管すること。

【廃棄】

内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別	：	混合物	
化学名	：	タングステン	スズ
成分および含有量(wt%)	：	70 - 73	27 - 30
化学式又は構造式	：	W	Sn
官報公示整理番号	化審法	：	対象外
	安衛法	：	通知対象物 337
	PRTR 法	：	対象外
CAS No.	：	7440-33-7	7440-31-5
国連分類及び国連番号	：	該当しない(本製品は微粉末ではない)	該当しない

4. 応急措置

吸入した場合	ダストを吸入した場合、すぐに新鮮な空気のある場所へ移動させる。症状がひどくなる/続く場合は医師に相談する。
皮膚に付着した場合	多量の水、石鹸ですぐに洗い流す。皮膚刺激がある場合、医療アドバイスを求める。
目に入った場合	すぐに多量の水で洗い流し、15分以上続ける。コンタクトレンズを着用して外せるようなら外す。すすぎを続ける。症状がひどくなる/続く場合は医師に相談する。
飲み込んだ場合	飲み込むことは起こりにくいですが、飲み込んだ場合は医療機関に連絡する。
急性症状及び遅発性症状 の最も重要な兆候症状	入手不可

5. 火災時の措置

消火剤	周辺火災に応じた消火剤を用いる。
使ってはならない消火剤	入手不可
火災時の特有の危険有害性	火災時健康に有害なガスが発生するおそれあり。
消火を行う者の保護	自給式呼吸器と全身の保護衣を着用。
特有の消火方法	危険なく行える場合、容器を火災場所から移動させる。未開封の製品を冷やすには水スプレーを使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	関係者以外を退避させる。清掃中は適切な保護衣を着用すること。ダストを吸入しない。暴露限界を超えるダスト/ヒュームに暴露する可能性がある場合、認証を受けた呼吸器を使用する。換気をよくする。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	ダストの発生と蓄積を防ぐ。掃き集める、または掃除機で吸い取り廃棄に適した容器に集める。
環境に対する注意事項	環境へ放出されることを防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項	ダストが発生する場所には適切な換気を設ける。ダストの発生、蓄積を最小限にする。ダストを吸入しない。眼、皮膚、衣類への接触を防ぐ。長時間暴露しないようにする。適切な保護具を着用する。産業衛生に気を配る。
安全な保管条件	容器を密閉して乾燥して換気の良い場所保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度(暴露限界値)

US. OSHA TableZ-1 Limits for Air contaminants (29 CFR 1910.1000)

成分	タイプ	値
スズ (CAS 7440-31-5)	PEL	2 mg/m ³
US. ACGIH Threshold Limit Values		
成分	タイプ	値
スズ (CAS 7440-31-5)	TWA	2 mg/m ³
タングステン (CAS 7440-33-7)	TWA	3 mg/m ³

US. NIOSH: Pocket Guide to Chemical Hazards

成分	タイプ	値
スズ (CAS 7440-31-5)	TWA	2 mg/m ³
タングステン (CAS 7440-33-7)	STEL	10 mg/m ³
	TWA	5 mg/m ³

生物学的限界値	生物学的暴露限界値は設定されていない。
設備対策	取扱い、熱加工などで発生するダストやフュームを効果的に取り除き、蓄積を防ぐために十分な換気を行う。設備対策によってダスト濃度を許容濃度以下に抑えることが難しい場合は、適切な呼吸保護具を着用する。アイシャワー、緊急シャワーを備える必要がある。
保護具	
眼/顔の保護	サイドシールド付き保護メガネまたはゴーグル。
皮膚の保護	
手	適切な耐薬品グローブを着用する。
その他	適切な耐薬品保護衣を着用する。
呼吸器の保護	ダストが許容濃度を超える恐れがある場合、認証済みの呼吸器を使用する。
熱的危険	必要な場合熱保護衣を着用する。
一般的な衛生事項	取扱い後、飲食、喫煙の前の手洗いなど常に衛生に気を配る。仕事着、保護具類は定期的に洗濯、清掃する。

9.物理/化学的性質

物理状態	
形状	固体・粒状
色	灰色－濃灰色
臭い	入手不可
融点・凝固点	入手不可
沸点又は初留点及び沸騰範囲	入手不可
可燃性	入手不可
爆発下限及び爆発上限界/可燃限界	入手不可
引火点	入手不可
自然発火点	入手不可
分解温度	入手不可
pH	入手不可

動粘性率	入手不可
溶解度	入手不可
n オクタノール/水分配係数	入手不可
蒸気圧	入手不可
密度及び／又は相対密度	入手不可
相対ガス密度	入手不可
粒子特性	入手不可

10.安定性及び反応性

反応性	入手不可
化学的安定度	通常の状態安定
危険有害反応可能性	入手不可
避けるべき条件	熱、炎、火花。ダストの拡散を防ぐ（圧縮空気ですばりを吹き飛ばすなど）。混触危険物質との接触を防ぐ。
混触危険物質	酸。酸化剤。
有害な分解生成物	入手不可

11.有害性情報

起こりうる暴露についての情報	
吸入	ダストの吸入により呼吸器に刺激が起こる場合がある。長期的に暴露すると有害な場合がある。
皮膚	皮膚刺激を起こす。
眼	眼刺激を起こす。目にダストが入ると刺激を起こす。
飲み込んだ場合	飲み込むと不快感を起こす可能性。
物理的、化学的、有害性特性に関連した症状	入手不可
毒物学的影響	
急性毒性	入手不可
皮膚腐食性/刺激性	皮膚刺激を起こす。
重篤な眼の損傷性/眼刺激性	目に入ると刺激を起こす。
呼吸器または皮膚感作性	
呼吸器感作性	入手不可
皮膚感作性	入手不可
生殖細胞変異原性	入手不可
発がん性	この製品は OSHA に発がん性物質として登録されていない。
生殖毒性	入手不可

特定標的臓器毒性（単回暴露）	呼吸器への刺激のおそれ
特定標的臓器毒性（反復暴露）	長期または反復ばく露による肺の障害
誤えん有害性	入手不可

12.環境影響情報

生態毒性	データなし
残留性/分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	入手不可
その他の有害影響	この製品による環境への悪影響（例えばオゾン層破壊、光化学オゾン生成可能性、内分泌かく乱、地球温暖化の可能性）は考えられていない。

13.廃棄上の注意

廃棄手順	内容物/容器の廃棄は地域/国/国際的規制に従い行う。
残余廃棄物/未使用製品	地域の規制に従う。空容器には製品が残っている場合がある。当該製品とその容器は安全に廃棄されなければならない。
汚染容器	空容器の再利用/廃棄には認証を受けた廃棄処理場に持ち込まなければならない。

14.輸送上の注意

本製品は DOT,IATA,IMDG において危険品として規制されていない。

15.適用法令

タングステン	労働安全衛生法	： 施行令第 18 条の 2 別表第 9（名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物） 337
スズ	労働安全衛生法	： 施行令第 18 条の 2 別表第 9（名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物） 322

16.その他の情報

参考文献	本製品の英文 SDS(121120) : LECO Corporation
	JIS Z7252 (2019) GHS に基づく化学品の分類方法
	JIS Z7253 (2019) GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法-ラベル、
	レコセルⅡ/レコセルⅡHP P/N:501-008 502-173 502-294 502-297

作業場内の表示および安全データシート

化学便覧 : 丸善

職場のあんぜんサイト : 厚生労働省

NITE 化学物質総合情報提供システム : 独) 製品評価技術基盤機構

作成：平成13年6月8日

改訂：平成21年10月13日（書式改訂、法令見直し）

平成22年3月4日（法令見直し）

平成23年7月11日（住所変更）

平成24年6月22日（法令見直し）

平成28年5月17日（英文SDS改正、法令見直し）

令和4年2月8日（法令見直し、2019年版JIS対応）

令和5年12月11日（法令確認）

令和6年12月27日（法令確認）

* 記載内容は、現時点で入手できた資料、情報、データ等に基づいて作成しておりますが、必ずしも万全なものではなく、含有量、物理化学的性質等の数値は保証値ではありません。製品の取扱いには十分に注意してください。

尚、新たな情報を入手した場合は、追加又は訂正することがあります。